

グループホーム相互評価事業に関するアンケート 集計結果

<実施年月>	平成30年12月		
<対象>	相互評価実施施設	28件中	
	アンケート回答数	19件	
	内、相互評価調査員		14件
	協力施設管理者（相互評価調査員以外）		3件
	協力施設担当職員（相互評価調査員以外）		2件
	未回答		0件

<設問>

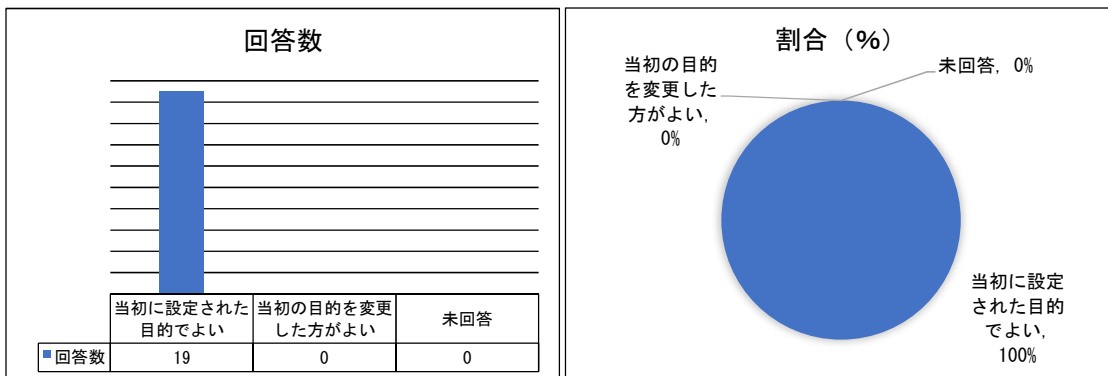
1. 本事業の目的について、1～2のいずれかの番号を選択し、必要に応じてご意見をお寄せください。

【当初の本事業の目的】
 相互評価システムを構築し、グループホームに勤務する専門家同士が定期的に相互評価し、アドバイス機能を持たせることで、お互いのグループホームの現状が明確化され、自施設の取組みに反映されることによりグループホームの質の向上を図ることを目的とする。

1. 当初に設定された目的でよい 2. 当初の目的を変更した方がよい	
【上記で2と回答された方】 当初の目的をどのように変更した方がよいですか	
その他、本事業の目的について、ご自由にご意見をお寄せください	

<回答>

	当初に設定された目的でよい	当初の目的を変更した方がよい	未回答
回答数	19	0	0
割合 (%)	100%	0%	0%



【上記で2と回答された方】 当初の目的をどのように変更した方がよいですか

回答なし

その他、本事業の目的について、ご自由にご意見をお寄せください

- ・ 目線を変える事もでき、新たに学ぶ機会にもなりました。
- ・ 普段気付けないところに気付かせてくれる（主に書類）
- ・ 特にありません。
- ・ 出来ていると思い込んでいたところについて、調査員によるアドバイスはとても参考になったと思います。

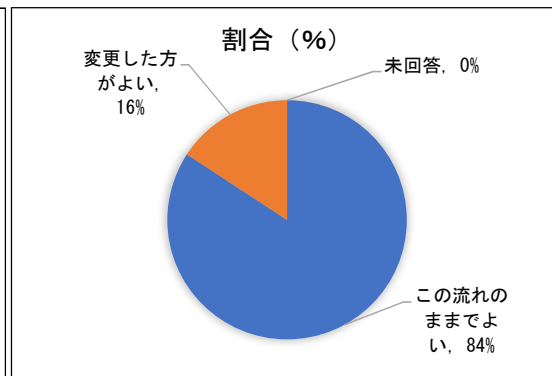
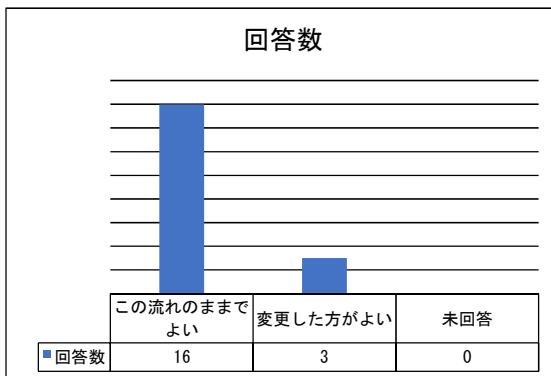
<設問>

2. 相互評価の流れは、①自己評価1回目、②現地調査、③自己評価2回目、④再現地調査という流れで行われました。この流れでよろしいか、1～2のいずれかの番号を選択し、必要に応じてご意見をお寄せください。

1. この流れのままでよい	
2. 変更した方がよい	
【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか	
その他、相互評価の流れについて、 ご自由にご意見をお寄せください	

<回答>

	この流れのままでよい	変更した方がよい	未回答
回答数	16	3	0
割合 (%)	84%	16%	0%



【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか

- ・再現地調査は、止めてもいいと感じます。
- ・自己評価2回目の期間が短いと感じました。改善に時間がかかる場合もあると思いました。
- ・この工程全て人員、時間的に厳しい。外部評価とも似すぎていて自事業所では相互評価、外部評価の時期が重なり大変だった。

その他、相互評価の流れについて、ご自由にご意見をお寄せください

- ・主旨は理解できていてもパソコンの活用がうまくいかず苦戦します。期間や流れは十分だと思います。
- ・流れはこのままで良いと思いますがユニット内の状況で柔軟に流れを変えても良いのかと思います。
- ・指摘部分を取り組むかどうかは事業所判断であり、改めて確認は不要と感じます。
- ・特にありません。
- ・外部評価と内容や工程の違いを出した方が良い。
- ・相互評価の流れは良いのですが、2回目の評価までの期間が短いため、改善点など取り組む時間が短いと感じました。

<設問>

3. ①自己評価、②現地調査、③自己評価2回目、④再現地調査に関して、お感じになった点について問題点を含めてご自由にご意見をお寄せください。

①自己評価 1回目	
②現地調査	
③自己評価 2回目	
④再現地調査	

<回答>

①自己評価 1回目

- ・毎年行うことで職員が調査項目に慣れ、評価・すり合わせの手順がスムーズとなったと感じる。
- ・職員と時間を決め話し合ったが、これでいいのか？等の疑問や説明を行っても理解を得られない職員もいて、色々な差がある事を確認できた。
- ・職員全員とすりあわせをすることにより普段気付けないところが気付いてよいと思います。
- ・職員が振り返りができることは意識の向上となり新たな気付きもありました。
- ・特にありません。
- ・外部評価より細かく項目があり、見直すことが沢山見つけられた
- ・特に問題無いと思います。
- ・職員で各自行った自己評価を取りまとめる事で捉え方だったり、意見交換ができたりとチームワーク作りにもなったと思います。
- ・昨年同様、一つ一つスタッフが日頃の支援等を確認しながら取り組め、スタッフ同士の意見交換も出来、良かったと思います。
- ・職員全員に自己評価を実施し、職員間で話し合いを行った。スムーズに行う事ができた。
- ・概ね網羅されていると思いながら評価できた。
- ・自分のホームの見直すことができた。
- ・外部評価と似ている。時間が無い。
- ・職員個々の評価を集計するのが大変だった
- ・ユニット職員と意見を交わし、意識の統一や理解を深めることが出来る機会となった。

②現地調査

- ・当日の手順や流れについての理解は職員によって違いがあったと感じる。次回は自己評価と共に現地調査についても職員に伝えようと思いました。
- ・自分の所よりもとても静かな雰囲気がありました。色々工夫されている所を拝見し、自施設で取り入れてもいいか承諾いただいた。
- ・毎回緊張して調査員の方に迷惑をかけているのではないかと感じる事がある
- ・解釈の違いなど、確認ができること、また、意見交換ができ参考になることが多いです。
- ・特にありません。
- ・答えることが出来ない項目があり勉強になったと思う
- ・相互評価事業に参加させて頂き3回目になりますが、毎年々評価員の方々とのお話の中ややり取りで勉強になり、良い緊張が持てて良かったです。
- ・調査員の方々とのアドバイス等参考にさせて頂き、改善方法等を見つける事ができ良かったと思います
- ・2名の調査員に来ていただき、調査をしていただいた。ひとつひとつ細かい部分まで確認していただいた。
- ・他施設の方が来られる緊張感もあり、年1度は必要かと思っています。

- ・他事業所との意見交換や参考になるところがあり、取り入れたりすることができた。
- ・外部評価と似ている。時間が無い。
- ・他の施設を訪問し見学でき、参考になった
- ・他事業所の方に施設見学や書類を確認して頂くことで、改善点などが明確になった。

③自己評価2回目

- ・1回目の自己評価に比べ、職員間でのすり合わせがスムーズだったが理解が十分でない項目があり、すり合わせに時間を要する事があった。
- ・現地調査にて指摘された部分を改善しつつ他施設に訪問した際に工夫されていた事を取り入れてみた。
- ・2ヵ月後では変わらないところもある為×のままになっているところが多い
- ・結果を職員が確認でき、新たな課題に対して取り組みが行えます。
- ・特にありません。
- ・1回目より改善すべき点が減った
- ・評価を毎度職員間で周知し、どのように改善して行ったら良いかなどスタッフからも様々な意見が上がり良かった。
- ・再度スタッフ間で確認し、改善できた面もあり良かったと思います。
- ・短期間の間に改善できるものと改善できないものがあった。
- ・自施設の弱い部分の整理が客観的に行え、取り組みができたと思います。
- ・管理者や職員と改善に向けて、話し合う機会がもてた。
- ・自己評価2回目の時点で、1回目の現地調査から×が○になった項目があると思うが、×の判断根拠シートでは、×のみの根拠であり、×をどのように○にしたのかのプロセスがわからない。2回目だけは×も○も両方根拠を示す欄を設けるのはどうか。
- ・外部評価と似ている。時間が無い。
- ・自分の施設の良い所や改善が必要だと感じる所が把握でき良かった。
- ・ユニット職員で、具体的な改善など話しあうことでより良いケアに繋げる事が出来る機会となった。

④再現地調査

- ・スムーズに終了となり、時間に余裕があったため調査員より色々とお話を伺う機会となりました。
- ・前回の指摘部分がしっかり改善されていた。
- ・特にないです。
- ・改めて課題の取り組み等を確認する必要はないように感じます。
- ・特にありません。
- ・再度見直したことにより課題となっていた部分が改善された。
- ・二回目の現地調査時、雪が一気にふり、遠方となると朝早くにでる場合も考えられ、移動時の事故のリスクが高くなるのではないかと感じました。
- ・再現地調査では、来年度に向けて相互に改善点などどのようにしていくか評価員と話ができ、出来なかったことをマイナスに捉えることなく、来年に向けて取り組める気持ちも高まった。
- ・最終的に×が1つになり、今後も改善できた事を継続していきたいと思いました。
- ・自己評価2回目で×だった部分を確認していただいた。調査事態は速やかに行えた。
- ・調査のみではなく他施設の取り組みについてもアドバイスや情報共有ができたので良い機会だったと思います。
- ・期間が短いようにも感じました。改善に向けて時間がかかる場合もあると思います。
- ・再調査までの2ヶ月後というのは、短い気もします。
- ・外部評価と似ている。時間が無い。
- ・調査項目を頭に入れることが難しくできなかった。
- ・改善点が明確になっており、再現地調査がスムーズに行う事ができた。

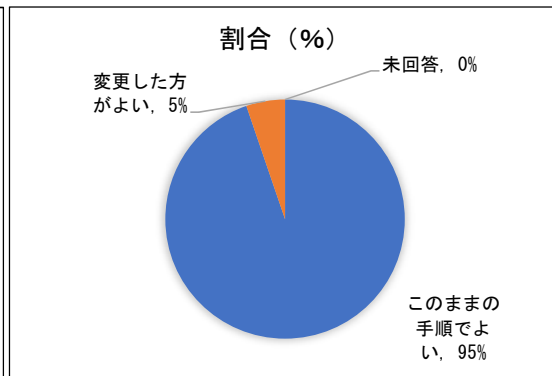
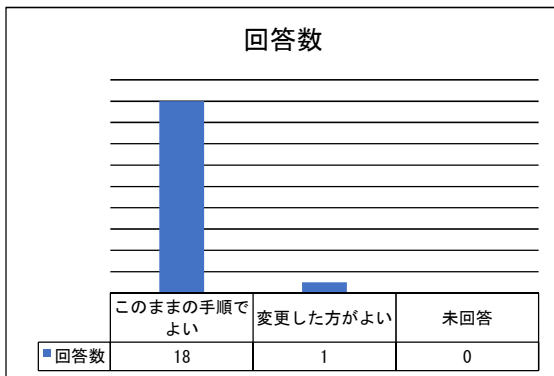
<設問>

4. 実際の調査においては、現地調査、再現地調査とも、施設内を見学させていただく「見る」、一般の職員の方にお尋ねする「聞く（職員）」、管理者の方にお尋ねする「聞く（管理者）」、関係資料等を閲覧させていただく「書類」、調査結果の確認をさせていただく「すり合わせ」という手順で行われました。この手順でよろしいか、1～2のいずれかの番号を選択し、必要に応じてご意見をお寄せください。

1. このままの手順でよい 2. 変更した方がよい	
【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか	
その他、手順について、 ご自由にご意見をお寄せください	

<回答>

	このままの手順でよい	変更した方がよい	未回答
回答数	18	1	0
割合 (%)	95%	5%	0%



【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか

- ・項目が多すぎる。

その他、手順について、ご自由にご意見をお寄せください

- ・流れはこのままで良いと思いますがユニット内の状況で柔軟に流れを変えても良いのかと思います。
- ・現地調査前に研修内で状況に合わせ手順の変更を行っても良いとお話があった為スムーズに行えていました。
- ・評価員と事業所との話し合いの中で手順も変えることができるので良いと思います。
- ・調査手順に関してはこのままで良いと思います。

<設問>

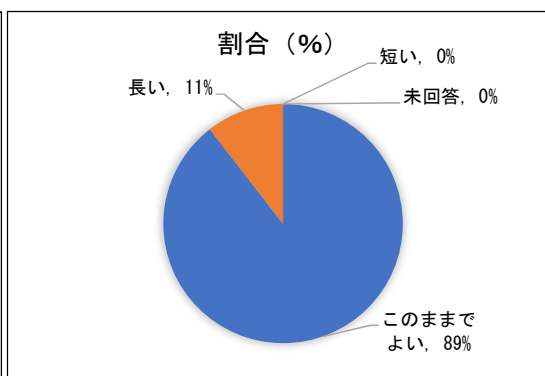
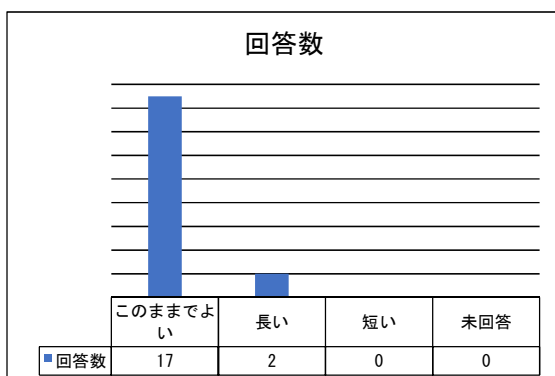
5. 前問に関連して、「見る」30分間、「聞く（職員）」120分間、「聞く（管理者）」60分間、「書類」120分間、「すり合わせ」60分間の、全体で6時間30分間の時間配分でした。この時間配分につきまして、下表によりご意見をお知らせください。

区分	1. このままでよい 2. 長い 3. 短い	「長い」「短い」とお考えになる場合、 適当だとお考えになる時間
見る (30分間)		分間
聞く(職員) (120分間)		分間
聞く(管理者) (60分間)		分間
書類 (120分間)		分間
すり合わせ (60分間)		分間

<回答>

<見る：30分間>

	このままでよい	長い	短い	未回答
回答数	17	2	0	0
割合 (%)	89%	11%	0%	0%

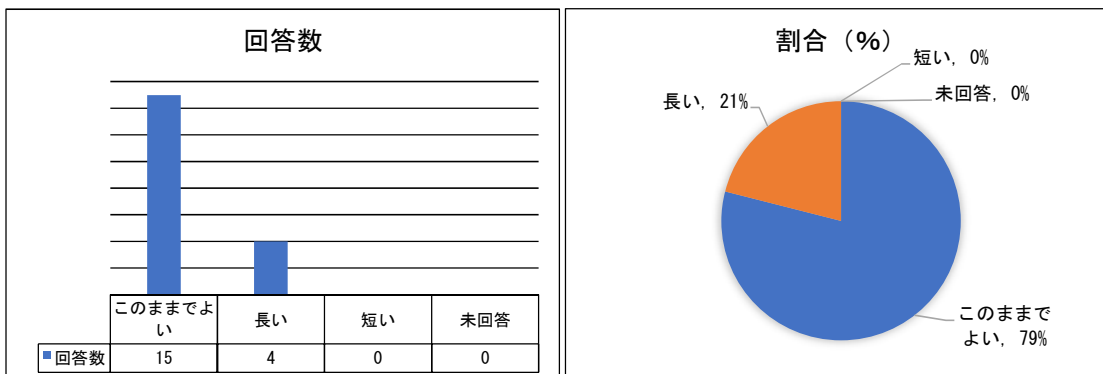


「長い」「短い」とお考えになる場合、適当だとお考えになる時間（単位：分間）

- ・ 20分間
- ・ 15分間

<聞く（職員）：120分間>

	このままでよい	長い	短い	未回答
回答数	15	4	0	0
割合（%）	79%	21%	0%	0%

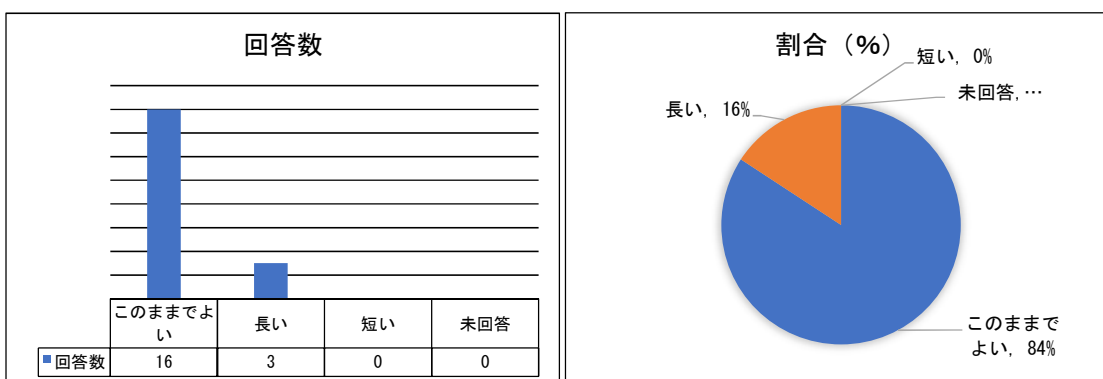


「長い」「短い」とお考えになる場合、適当だとお考えになる時間（単位：分間）

- ・ 60分間
- ・ 90分間
- ・ 90分間
- ・ 60分間

<聞く（管理者）：60分間>

	このままでよい	長い	短い	未回答
回答数	16	3	0	0
割合（%）	84%	16%	0%	0%

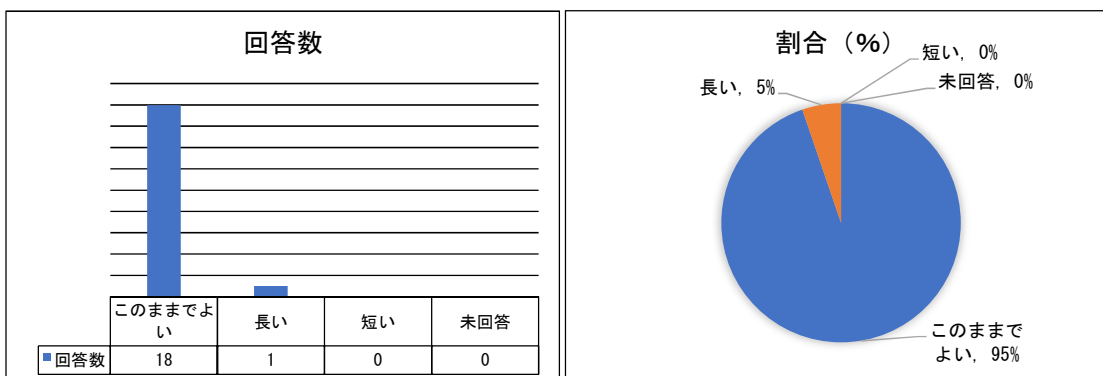


「長い」「短い」とお考えになる場合、適当だとお考えになる時間（単位：分間）

- ・ 50分間
- ・ 30分間
- ・ 30分間

<書類：120分間>

	このままでよい	長い	短い	未回答
回答数	18	1	0	0
割合 (%)	95%	5%	0%	0%

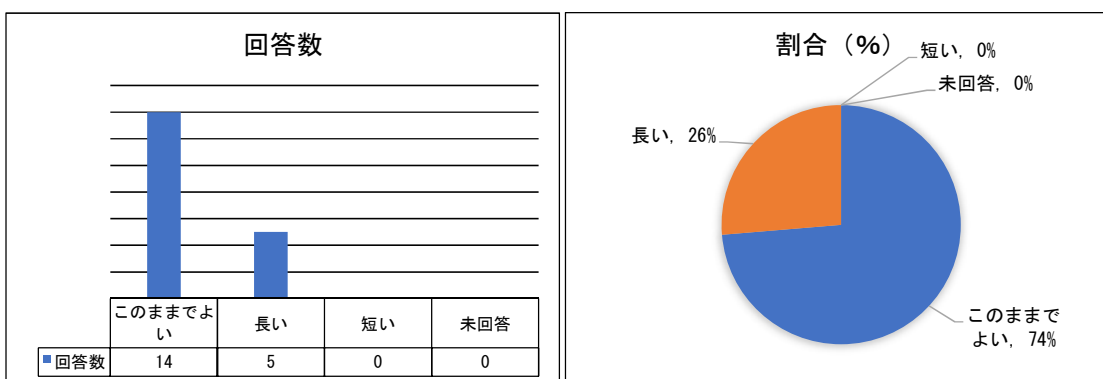


「長い」「短い」とお考えになる場合、適当だとお考えになる時間（単位：分間）

・ 60分間

<すり合わせ：60分間>

	このままでよい	長い	短い	未回答
回答数	14	5	0	0
割合 (%)	74%	26%	0%	0%



「長い」「短い」とお考えになる場合、適当だとお考えになる時間（単位：分間）

- ・ 30分間
- ・ 30分間
- ・ 30分間
- ・ 30分間
- ・ 30分間

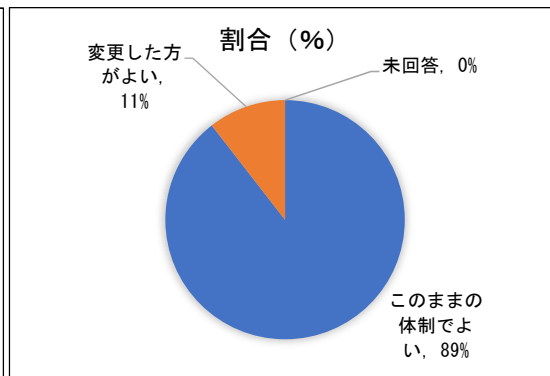
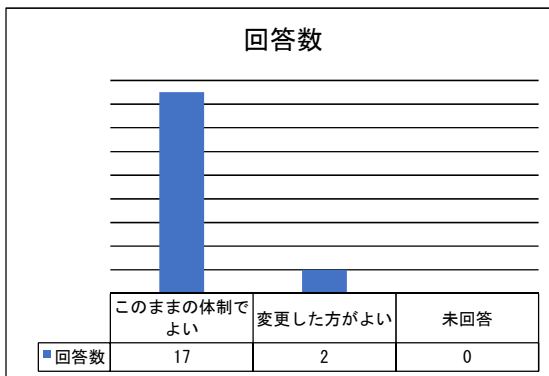
<設問>

6. 調査員に関しては、現地調査、再現地調査に関して相互評価調査員2名で訪問・調査させていただきました。この体制でよろしいか、1～2のいずれかの番号を選択し、必要に応じてご意見をお寄せください。

1. このままの体制でよい 2. 変更した方がよい	
【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか	
その他、調査員について、 ご自由にご意見をお寄せください	

<回答>

	このままの体制でよい	変更した方がよい	未回答
回答数	17	2	0
割合 (%)	89%	11%	0%



【上記で2と回答された方】 どのように変更した方がよいですか

- ・再現地調査は不要と感じています。行うにしても、1名で良いと感じます。
- ・訪問は必要無いと思う。

その他、調査員について、ご自由にご意見をお寄せください

- ・今回は調査員として1人で訪問・調査をさせて頂きましたが、初めてという事もあり書類の確認に時間がかかりましたので調査員は2名での訪問がやはり望ましいと感じました。
- ・2名でよいと思います。
- ・指摘部分を取り組むかどうかは事業所判断であり、改めて確認は不要と感じます。確認する場合でも初回の調査で改善点は把握でき、その確認に2名は不必要と感じます。
- ・特にありません。
- ・互いに意見を交わし相談をしながら行えるので、このままで良いと思います。

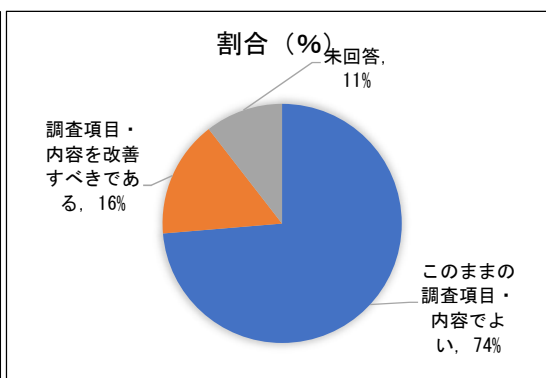
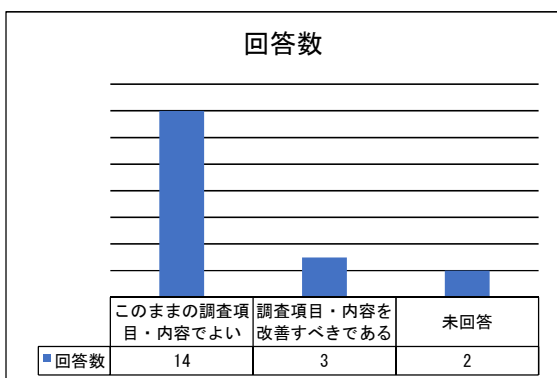
<設問>

7. 相互評価調査票（自己評価用）について、この調査項目・内容でよろしいか、1～2のいずれかの番号を選択し、必要に応じてご意見をお寄せください。

1. このままの調査項目・内容でよい	
2. 調査項目・内容を改善すべきである ※この選択肢をご回答いただいた場合は、 次の設問「8」にて詳細をお知らせ下さい	

<回答>

	このままの調査項目・内容でよい	調査項目・内容を改善すべきである	未回答
回答数	14	3	2
割合 (%)	74%	16%	11%



8. 前問において「2. 調査項目・内容を改善すべきである」と回答された場合、その改善策などについてご意見をお寄せください。なおその際、調査項目のNo.1～333について、その番号と改善すべき内容について、下表にしたがってご記入ください。

調査項目No.	改善すべき内容
254・255	他にも管理者が居る為そちらの管轄の仕事なので行なっていない仕事の為必ず×になってしまうので内容を少し変えて欲しい（例 行なっていない場合は○になる）
	これと言っては表現できないが全体的にやる事が多すぎて、外部評価とも似すぎています。外部評価と何が違うのかとも思う。ただ、振り返りの機会にはなります。他事業所と同じテーマでお話出来るのも良い機会だとは思う。

※改善すべき内容の調査項目

項目	No.	調査方法	ポイント	判断基準	質問項目（例）
○グループホームのケアに適した人材の採用 グループホームのケアに適した資質を有する者を採用している。	254	聞く（管）	グループホームのケアに適した資質のある人材の確保に努めている	管理者は確保に努めていることを説明できる	どのように資質のある人材の確保に努めていますか
	255	聞く（管）	法人内の配置転換の際も、適した人材の配置に十分配慮している	管理者は異動にも配慮していることを説明できる	法人内の異動の際にも適した人材の配置に配慮していますか

<設問>

9. 今回の相互評価事業には何回目の参加ですか？1～2のいずれかの番号を選択してください。

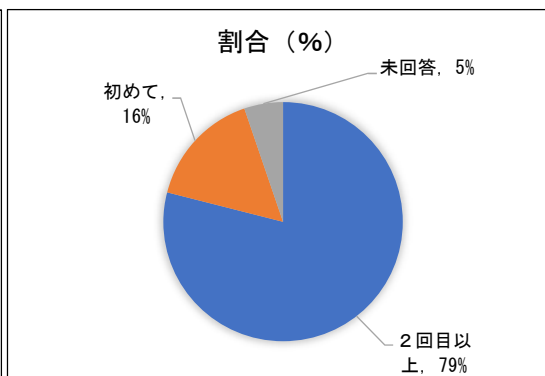
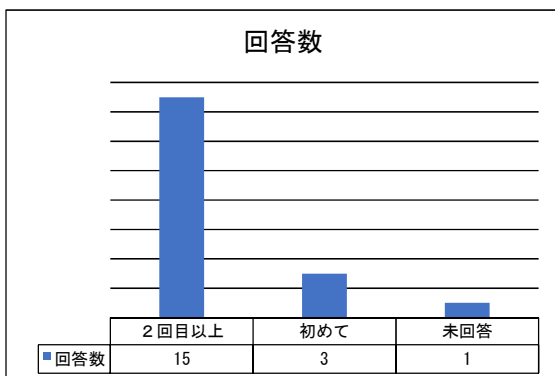
1. 2回目以上	
2. 初めて	

2回目以上 →設問10へ

初めて →設問11へ

<回答>

	2回目以上	初めて	未回答
回答数	15	3	1
割合 (%)	79%	16%	5%



10. 過年度と今年度を比較して、何かご意見がございましたら、ご意見をお寄せください。

- ・去年と違う施設に見に行けて勉強になりました。来てくださった調査員の方から去年とは違う目線でアドバイスをいただけて、とても良かったです。
- ・特に変わらないが書類を見るところでもたついてしまい申し訳ない気持ちになる
- ・参加が少ないように感じました。
- ・新入職員が新たに関わることで、内部研修的な意味合いも持て、良い事業だと感じています。また、新たな調査員が訪問されることで意見交換もでき、参考になることも多々あり、是非来年も参加させて頂きたいです。
- ・前年度も参加していますが1回目より2回目と相互評価の利点の理解が出来、自施設の職員にいい刺激になります、職員が自分の仕事について説明できるようになり大変ありがたいと思います。
- ・今回の相互評価も大変、実りのある評価となりました。9月の震災時の対応についての情報の共有もでき、有事の際の対応など参考にさせていただき良い機会となりました。毎年参加事業所が増えてくれることを切に願います。
- ・今年度で3回目の参加となりますが、毎年、評価を行っていく中で他施設の評価、評価員の方々と様々なお話を伺えてとても勉強になり同じ目線でご理解も頂き、とても分かりやすい。又、管理者・職員共に勉強になる事業と思います。
- ・昨年も、他施設の方々と、アドバイスや意見交換ができ参考になる事が多く、他施設を見る事でも、多く学ぶ事が出来ました。とてもいい経験になりました。
- ・2年連続で同じ事業所に行かせていただきました。参加する事業所が増えれば足を運んだことがない事業所にいく事ができるので、より多くの事業所を見てみたいと思います。
- ・ユニットとしては2回目の取り組みでしたが、繰り返し行う事で相互評価事業の意義等について職員の理解も深まっていると感じました。自己評価を行い、日頃のケア等を見直す機会にもなり具体的な改善点なども見えてくるのでケアの質の向上にも繋がると思います。

1 1. その他、相互評価事業に関して、どのようなことでも結構です。ご意見をお寄せください。

- ・毎年ではなく2年ごとでも良いと思います。
- ・他施設に行くのは学びの機会にはなります。
- ・参加数の減少も有ると思います。

3年続けて同施設に評価に行ったり、来て頂くことが有るので出来るならば評価員として他の施設にも評価に行ってみたいですし、違う目線の評価員という意味でも幅広く行えたらもっと良いと思います。

- ・他施設のスタッフさん達とも繋がりが持て、協力しながらいい方向に向かえるような気がしました。

・私自身、GH相互評価事業については初めての参加で、新鮮な気持ちで臨ませていただきました。他の施設を見て情報交換もでき、多くの学びを得ることができました。また、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございます。

相互評価を進めていくうえでのメリットは、自施設の課題が明確になることとその現状把握。そして改善に向けて取り組む過程において他施設のアドバイス機能やアイテムを増やすことができるものと感じています。そう考えると、この事業自体もっと多くの施設に参入いただけることがGH全体の質の担保に繋がると感じました。

【提案】

●私自身もできれば、色々な施設を見てみたいという希望があります。おそらく事務局では距離や旅費がかからないところで近隣の施設へのご配慮をしてくれていることは存じますが、できれば調査日程を組む際に希望をとるなど工夫をいただくと幸いです。（毎回同じ施設よりは少し遠くても、他の施設を見てみたいという声もあり）

●「本施設はGH協議会の相互評価調査を受けています」等の施設に掲示できるシール等があると良いと思った。

例、「本施設には認知症ケア専門士がいます」「認知症サポーターがいます」のようなシール。

・これと言っては表現できないが全体的にやる事が多すぎて、外部評価とも似すぎている。外部評価と何が違うのかも思う。ただ、振り返りの機会にはなります。他事業所と同じテーマでお話出来るのも良い機会だとは思う。

・施設を訪問するときは資料を見ないで、持たないで行うことと指導を受けたが、覚えることができず難しいなあと感じました。何回も繰り返し、経験する必要があると思いました。

この項目が全てできれば理想の施設になるので、目標にもなりました。

・今回、事業所としては3回目の相互評価事業調査を受けさせていただきました。

調査員の方に、他事業所の取り組みなど伺うこともでき学ぶ機会、交流を図る場としても活用することができました。ありがとうございました。